

学位論文審査結果報告書（課程博士）

令和**年**月**日

医学系研究科長 殿

【審査委員】

	職名	氏名	
主査	教授	〇〇 〇〇	印
副査	教授	〇〇 〇〇	印
副査	教授	〇〇 〇〇	印
			印

下記の者から提出された論文を審査し、且つ最終試験を行なった結果、

博士（保健学・看護学）^{注）}の学位を授与する価値があると認定しましたので、

関係書類を添えて報告します。

記

【論文提出者】

所属・講座	保健学専攻 *** 講座
氏名	〇〇 〇〇

【論文題目】

*題名が外国語で表記の場合は、日本語訳を（ ）内に付して記入してください

*学位授与仮申請書の題目と一致させてください

（ ）

注）どちらかに○印のこと

論文審査の結果の要旨及び担当者

氏 名 () ← 申請者氏名を記入してください			
論文審査担当者	(職)	氏 名	
	主 査	教授	〇〇 〇〇
	副 査	教授	〇〇 〇〇
	副 査	教授	〇〇 〇〇
論文審査の結果の要旨			
*主査に作成を依頼すること *1000字～1200字程度とし、異分野の研究者でも論文および審査結果の内容が理解できるよう作成する。(英語の場合は500ワード以上) *原則としてタイプ打ち(9ポイント MS 明朝体)で作成し、A4版用紙2枚以内で提出してください。			

最終試験の結果の要旨及び担当者

氏 名 () ← 申請者氏名を記入してください			
	(職)	氏 名	
最終試験担当者	主 査	教授	〇〇〇〇
	副 査	教授	〇〇〇〇
	副 査	教授	〇〇〇〇
最終試験の結果の要旨 令和●●年●月●日、最終試験を口頭で行った結果、合格と判定した。			

学位論文の検証確認について
(剽窃確認の報告書)

医学系研究科長 殿

主査／剽窃確認実施者 氏名

〇〇 〇〇

私が主査を務める次の博士論文については、学位を与えるにふさわしい学術的価値を有した論文であることを審査するため、次のとおり剽窃の有無を確認したことを報告します。

学位申請者氏名	〇〇 〇〇		
論文題目	*****		
剽窃確認実施日	年 月 日 ←研究発表会より前の日付となります		
剽窃の 検証結果	→ 該 当 す る □ に チ ェ ッ ク を つ け る	☐	iThenticateを利用し確認を行い、剽窃にあたらないと判断しました。
		☐	iThenticateもしくはそれに代わる方法にて確認を行い、剽窃にあたると判断しましたので、取り下げの可能性を含めて論文の指導を行います。指導後、その結果報告を教務係へ連絡いたします。
		☐	iThenticateを利用せず、それに代わり次のとおり確認を行い、剽窃にあたらないと判断しました。(iThenticateの利用が困難である事情を含めて記載してください。)
			〔確認内容等〕

※iThenticateを利用するにはユーザー登録が必要です。登録できる者は、本学の教員・研究員です。

下記アドレス（マイハンダイ）ご参照のうえ、各自で登録を申請してください。

<https://my.osaka-u.ac.jp/admin/kensui/ithenticate>

マイハンダイ→大学本部事務機構→研究推進関係→論文チェックツールiThenticate

なお、本学科においてID登録の申請は、保健学事務室研究支援係が取りまとめています。

【参考】

- ◆平成26年5月20日 博士論文における剽窃の防止に関する申し合わせ（教育課程委員会決定）
- ◆令和3年12月15日 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第6条第3項に定める研究倫理教育の実施について（研究校正委員会委員長通知）
- ◆令和4年10月17日 学位論文における不正行為防止の徹底について（総長通知）